

2018.6.19 埋設ケーブル損傷事故報告

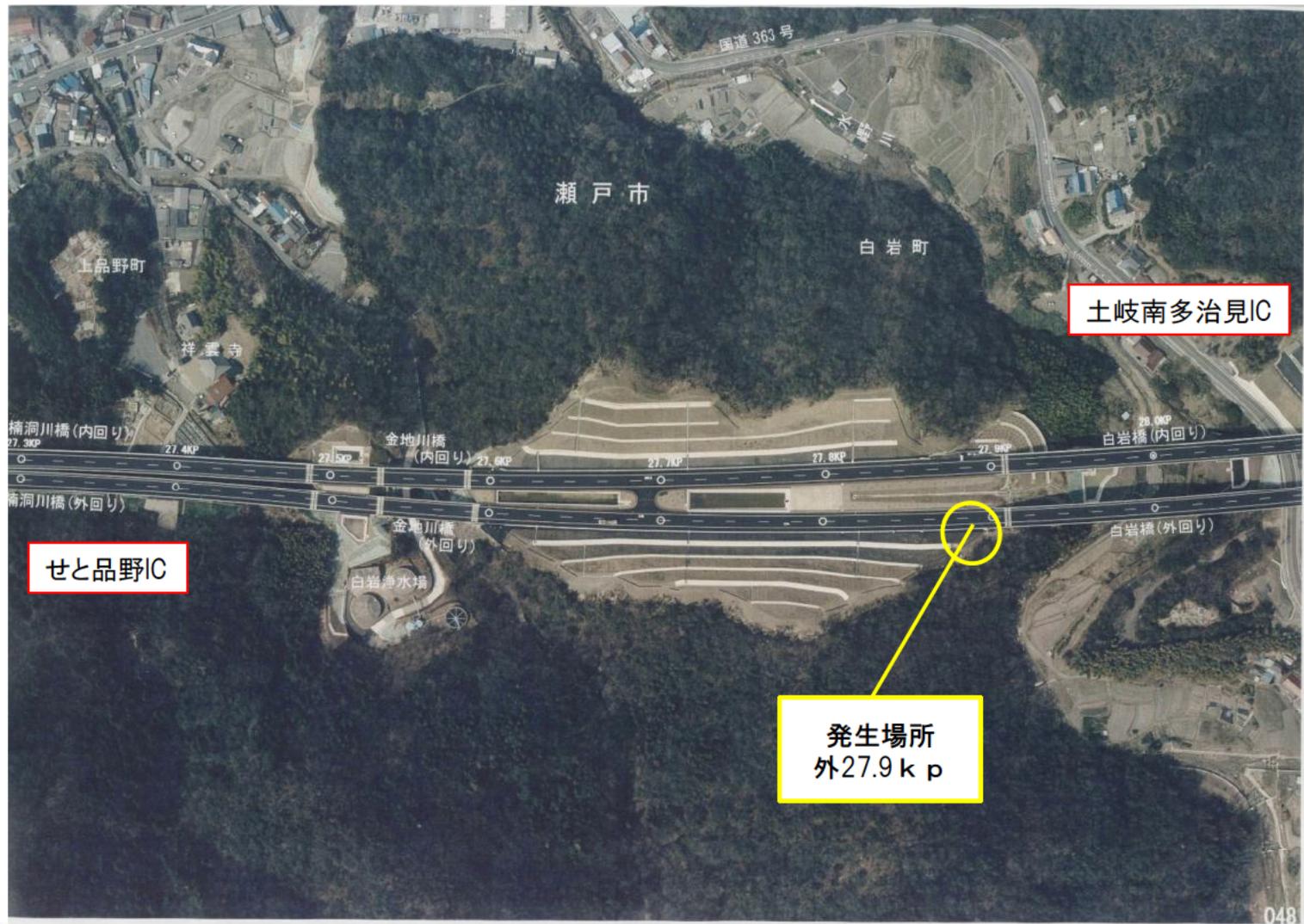


1. 発生日時 平成30年6月19日(火) 9時50分頃(エラー発生時間)
2. 発生場所 東海環状自動車道 外回り 27.9kp
3. 概要 舗装小補修の取り壊し作業中、ブレーカーにて、埋設されているケーブルを切断してしまった。
4. 時系列
10:05 現場よりメンテ担当者にケーブル切断の一報。
10:10 保全計画に報告。(図面上に無いケーブルの為、システムエラーが出ていないかを確認)
メンテ職員2名 現場出発
10:20 保全計画より交通量計測設備にエラーがでているとの連絡有
メンテより施設制御室へ報告
10:25 事務所より本社へ報告

17:20 緊急安全大会実施予定

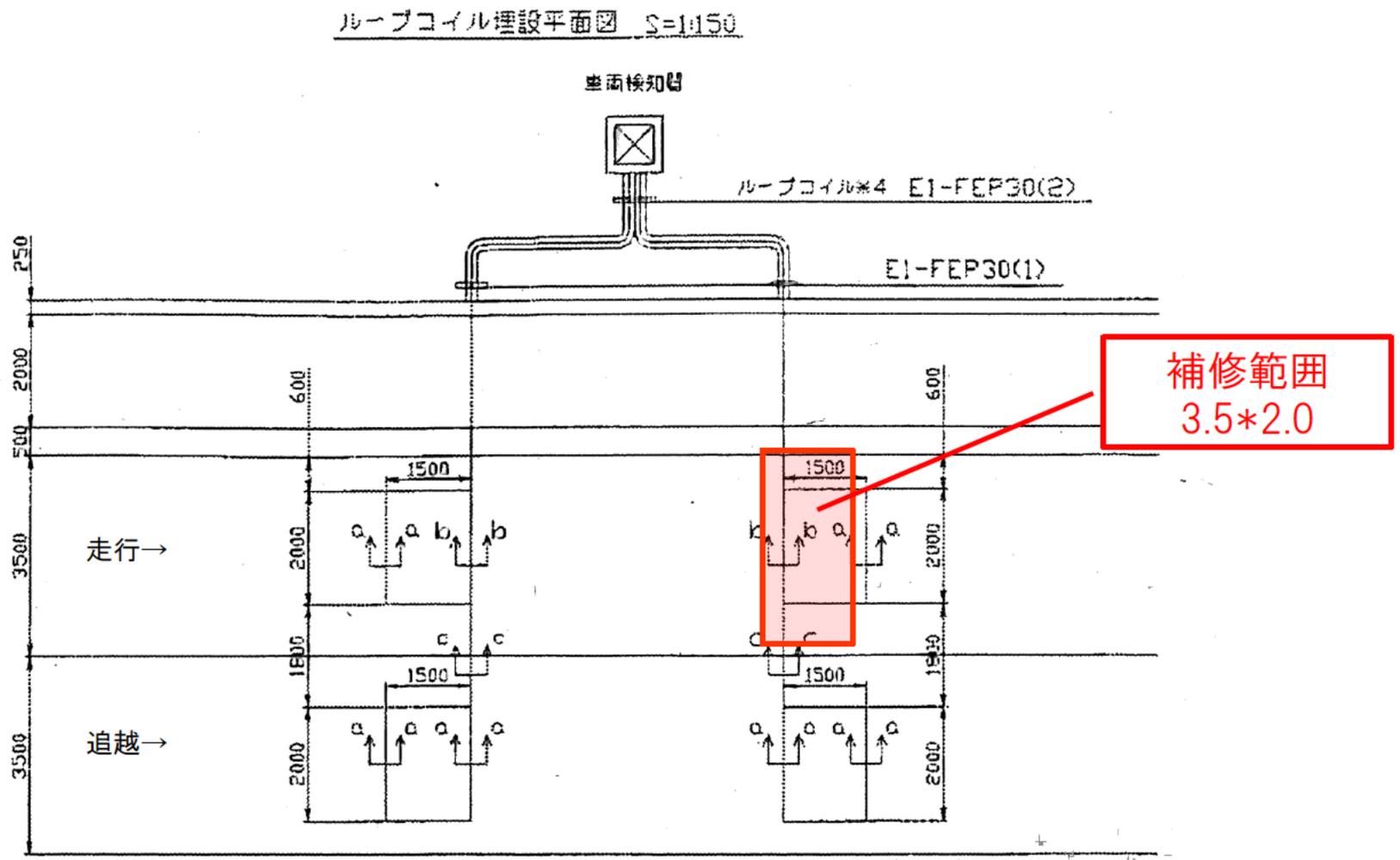
本日は舗装復旧のみで開放を行い、後日交通量計測設備ケーブルの復旧工事を予定

5. 位置図



2018.6.19 埋設ケーブル損傷事故報告

6. 状況図



2018.6.19 埋設ケーブル損傷事故報告

7. 状況写真



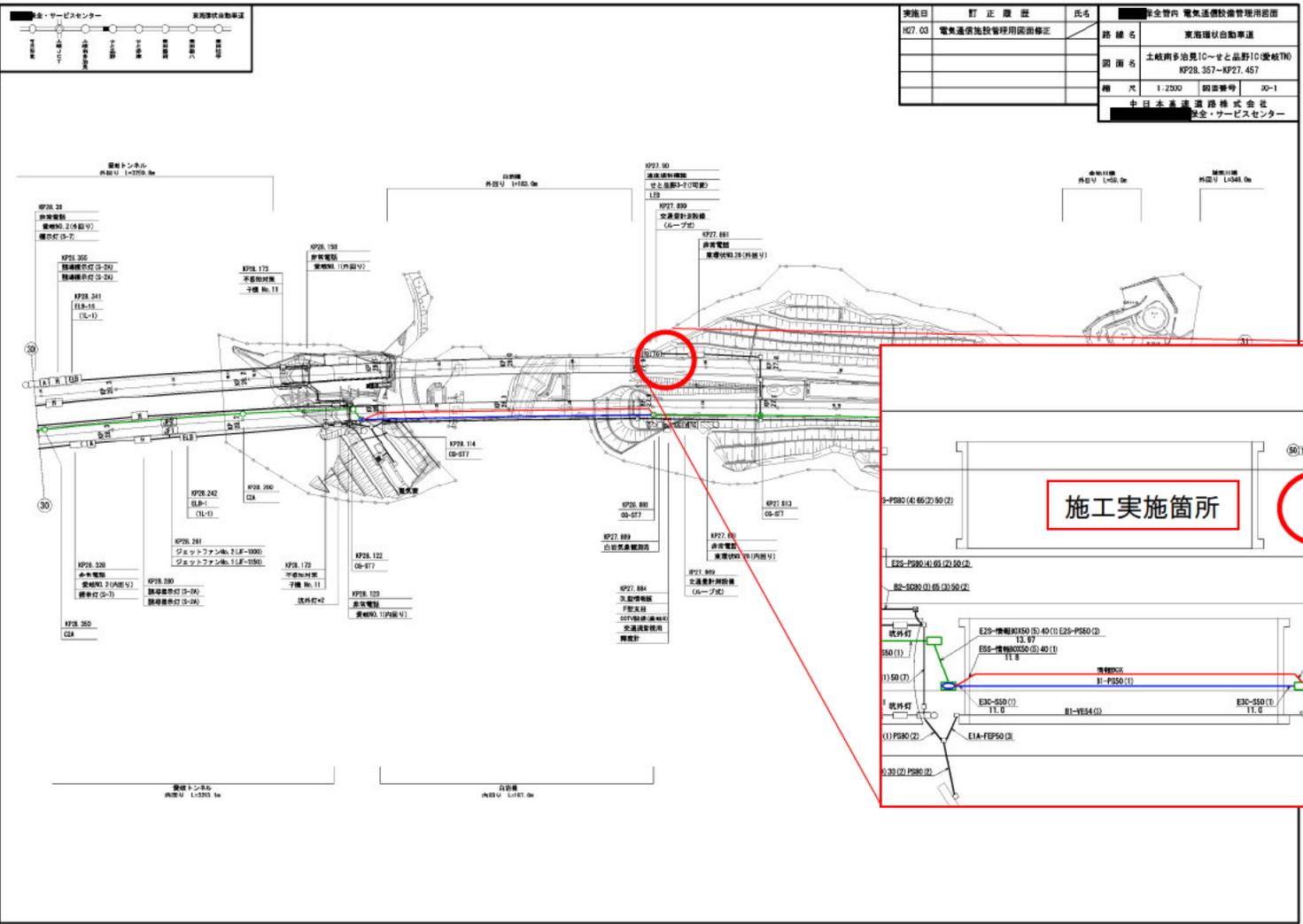
8. 発生原因
- 事前に図面で埋設物を確認した際、図面上 本線路肩には埋設物は無かったため、埋設物無しと判断し、近接協議はせずに工事を実施した。
 - 東海環状自動車道の交通量計測設備のループコイルは、舗装基層部分に敷設されており、表層からは確認できない。また、現場の埋設票も小さく注視しないと確認しづらい状態であった。
9. 今後の対策
- ①管内の交通量計測設備設置箇所の路肩全てに、ポール式の日印を設置する。
 - ②緊急安全大会を実施し、作業員全てに周知する。
 - ③埋設物の図面に、交通量計測設備のループコイル埋設図を追加していただくよう依頼



2018.6.19 埋設ケーブル損傷事故報告



参考資料【管理用図面】



実施日	訂正履歴	氏名	図面内容
H27.03	電気設備施設管理用図面修正		東海環状自動車道 本線西多治見IC～せと高野IC(愛機T10) KP28.357~KP27.457 縮尺 1:2500 調査番号 30-1 中日本高速道路株式会社 安全・サービスセンター

